



# さわやかに しなやかに

～ SEISHO PRIDE ～



- 【自立】さわやか挨拶・自ら進んで学習
- 【貢献】活力ある生徒会活動・いじめ根絶
- 【創造】響き合う合唱・成長し合える仲間



（青翔中学校 HP）

学校祭シンボルマーク  
それぞれの個性をあわせて、1つの美しい作品を皆で作らあげる、という思いを込めました  
（2年山谷さん・矢幡さん）

## 学校における働き方改革の推進

人を育て未来を創る—教育の不易の意義であり、崇高な目的です。こんな大上段に構えるまでもなく、子どもの成長に直接携わることのできる教師という仕事の喜びは、他には代え難いものであり、大きなやりがいを実感できる職業です。

きっとこのことは今も変わらずに社会で共有されている認識だと思えますが、残念ながらここ数年教師のなり手不足が問題になっています。



各学校の教員数は生徒数（学級数）に応じて決定され、心身の故障や産休・育休で学校を休まざるをえなくなったときは、その代替の教員が配置されることになっているのですが、道内の各地で欠員が生じています。

その原因や背景は様々に論じられていますが、有体に言えば「やりがい」だけでは勤まらないということになります。

例えば、教員の勤務時間は他の多くの公務員と同様に「7時間45分」です。これに休憩時間45分が加わり、「8時間30分」の間、学校に居ることになります。青翔中学校では8:00～16:30（休憩15:35～16:20）としています。

ところが、現実には画餅化しています。勤務時間が始まる前から生徒の登校時間を設定しており、部活動終了時間は勤務時間の終了を大きく超えています。

一方、その仕事の特殊性から（どこまでが仕事で、どこからが自発的行為かの線引きが難しい）いわゆる残業手当は支給されずに、一律に4%の調整額が支払われています。時間にするとおおよそ残業「8時間」分です。

このあたりのことが「定額働かせ放題」と揶揄されるようになり、「学校はブラック」というイメージが強まり、志望者の減少につながっています。

このままではまずいということで、現在国レベルで長時間労働や処遇の改善などについての検討

が始まっており、今後3年間を「集中改革期間」として学校における働き方改革を推進することになりました。



改革の動向を見守りつつ、青翔中学校もできることに取り組んでいかなければなりません。

教員は子どもにとって最大の教育環境です。教員の疲弊は教育の質の低下を招き、子どもがその不利益を被ることになります。自己研鑽に励み、子どもと向き合う時間を充実させ、やりがいと誇りをもって教師という仕事に向き合う環境を整えていくことが、教員そして生徒の幸せにつながります。

これまで青翔中学校では、教員が目標を共有しベクトルを揃えることで教育活動の効果と効率をあげる取組を進めてきました。PTA活動の簡素化・実質化も行いました。現在は窓口部の地域移行を関係機関に要請したり、学校運営協議会で地域の教育力の活用を検討したりすることになっています。

加えて、さくら連絡網の「欠席・遅刻連絡」を受け、来週9月4日（月）から勤務時間外の電話対応で自動音声メッセージを導入します。取組の趣旨を御理解いただき、次の点について御協力をお願いいたします。

### ○自動音声メッセージ設定時間

【課業日】17時30～翌朝7時30分

\* 来校相談や電話連絡は、緊急時を除き、出来るだけ勤務時間内（8:00～16:30）にお願いします。

【休業日・学校閉庁日】終日

\* 休業日の部活動等の欠席は、さくら連絡網で連絡してください。

【長期休業日】16時30分～翌朝8時00分

○緊急を要する場合は、勤務時間外でも保護者に電話連絡することを想定しています。御了承ください。

□青翔中生の活躍(1) <北海道中体連大会結果>

- 野球…第3位：準決勝●4-4(1-3)札幌平岡中央中※延長タイブレーク
- 卓球…▲▲▲：男子シングルス3回戦惜敗  
▲▲▲：女子シングルス2回戦惜敗
- サッカー…ベスト8：準々決勝●2-7 札幌大谷中
- 体操…▲▲▲：ゆか・跳馬・鉄棒出場
- 男子バレーボール※地域クラブ…決勝トーナメント惜敗：1回戦●0-2 小樽朝里中

□青翔中生の活躍(2)

- 野球…近畿日本ツーリスト杯＝第3位：準決勝●7-9 早来学園・追分中
- 吹奏楽部…日胆地区吹奏楽コンクール中学校A編成の部＝金賞※全道大会(9.2札幌)へ
- 合唱部…NHK全国学校音楽コンクール室蘭地区大会＝銅賞
- 女子ソフトテニス部…苫小牧地区中学校夏季研修大会女子A級＝▲▲▲・▲▲▲ペア：第2位  
苫小牧地区新人ソフトテニス選手権大会女子シングルス＝▲▲▲：第4位
- 陸上※地域クラブ…新人戦2年女子100m▲▲▲＝第4位、女子200m▲▲▲＝第6位・▲▲▲＝第7位

主な行事



2日(土) 北海道吹奏楽コンクール	17日(日) 道民家庭の日
6日(水) 胆振防災教育デー(防災訓練)	18日(月) 拓勇東町資源回収
8日(金) 第15回学校祭	19日(火) 拓勇西町資源回収
10日(日) 新開明野元町資源回収	21日(木) 秋の全国交通安全運動(～30日)
13日(水) 3年学力テスト(総合A)	25日(月) テスト前学習会
14日(木) 2年認知症サポーター養成講座	27日(水) 定期テスト
17日(日) 全日本合唱コンクール予選会	28日(木) 定期テスト再試験日

学校祭(9月8日(金)開催)のご案内

○テーマ『青翔浪漫～Record of Blue Story～』

「青翔中学校でしか創ることのできない思い出や物語を全校生徒一丸となって創れるような学校祭にしたい」、「Blue Story(青春)や青翔中の日常の物語をRecord(記録)できる時間にしたい」という願いが『青翔浪漫～Record of Blue Story～』というテーマに込められています。

○お願い

- ・駐車場はグラウンドとなりますが、駐車スペースに限りがあります。可能な限り、徒歩で来校願います。
- ・保護者の方の参観人数に制限はありませんが、多くの方にお子さんの姿を御覧いただくために、発表生徒(発表している学級や部活動の生徒)の保護者優先で参観し、発表終了後は場所をお譲りください。
- ・一般公開はありません。※保護者(兄弟姉妹・祖父母等含む)以外の方は参観できません。

<地域への恩返し>

青翔中学校は、日常の見守りや資源回収等々、地域の方から様々な支えをいただいています(ありがとうございます)。「地域の支えに恩返しを」。そのような思いから、夏休み中の練習の合間を縫って、本校サッカー部で学校近隣のゴミ拾いを行わせてもらいました(サッカー部の皆さん、お疲れ様でした)。



サッカー部の皆さん

※個人情報保護のため画質を下げています。

手前味噌で恐縮ですが、7月の拓勇西町のお祭りに際しては、8名の生徒が自主的に手伝いに参加しました。吹奏楽部も可能な範囲ですが、ご依頼を受けた地域祭事に出演をさせていただいています。

普段、地域の皆様におかけしているご心配やご迷惑に対しての恩返しとしては、もの足りないとは思いますが、子どもたちに問いかけながら、今後もこれらの取組を行っていければと思います。